

第 125 期

中間報告書 (平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

 神東塗料株式会社

証券コード 4615

株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第125期中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。当期間におけるわが国経済は、国内における個人消費の伸びは引き続き緩慢であり、また米中貿易摩擦の影響が懸念されたものの、企業部門における生産活動が増加基調にあり、緩やかながらも持ち直しの動きがみられました。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新製品の開発等による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業のさらなる展開とともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当期間における売上高は110億8千8百万円（前年同期比1.2%増）となりました。損益面では、営業利益は3億1千4百万円（前年同期比16.4%減）、経常利益は3億6千1百万円（前年同期比27.8%減）となりました。また、当期間においてインドネシア子会社における固定資産減損損失7億2千万円を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純損失は5億3千4百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益3億4百万円）となりました。

中間配当につきましては、株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、見送らせていただくことといたしました。なお、期末配当につきましては継続させていただく予定であります。なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

売上高

110億88百万円
(前年同期比1.2%増)

営業利益

3億14百万円
(前年同期比16.4%減)

経常利益

3億61百万円
(前年同期比27.8%減)

親会社株主に
帰属する
中間純損失

5億34百万円
(一)

事業の種類別の業績は次のとおりであります。

《塗料事業》

【インダストリアル分野】

- アルミ電着塗料分野は、輸出で回復の動きがみられるものの、昨年に引き続き国内戸建住宅着工の低迷により主要ユーザー向け出荷が低調となり、売上高は減少いたしました。
- 工業用電着塗料分野は、配電盤、農機向け出荷が堅調に推移しましたが、住宅建材メーカー向け出荷が低調に推移したため、売上高は減少いたしました。
- 粉体塗料分野は、主力の鋼製家具、家電、電気機器メーカー向け出荷が引き続き堅調に推移したため、売上高は増加いたしました。
- 工業用塗料分野は、主力の建設機械、工作機械、形鋼、ゴルフボール向け出荷がいずれも堅調に推移したため、売上高は増加いたしました。

【インフラ分野】

- 建築塗料分野は、これまで減収が続いていた塗料販売において下げ止まりの兆しがみられるものの、前年度において発生した工事売上の前倒し受注が発生しなかったため、売上高は減少いたしました。
- 防食塗料分野は、主力の新設橋梁物件の出荷が好調に推移したことに加え、民間プラントのメンテナンス向け出荷も堅調に推移したため、売上高は増加いたしました。
- 道路施設用塗料分野は、豪雨等の自然災害が重なり、舗装工事が縮小したため、売上高は減少いたしました。

【軌道材料分野】

- 軌道材料分野は、道床安定剤、可変パッド樹脂の出荷が引き続き堅調に推移した他、スラブ補修材の出荷が回復に転じたため、売上高は増加いたしました。

【自動車用塗料分野】

- 自動車用塗料分野は、昨年好調であった海外向け出荷が減少に転じたものの、国内向け出荷は堅調に推移したため、売上高はほぼ前年並みとなりました。

この結果、塗料事業の売上高は103億2千6百万円（前年同期比1.2%増）となりましたが、原材料価格の高騰による売上原価の増加により、経常利益は3億6千8百万円（前年同期比24.9%減）となりました。

《化成品事業》

受託生産している化成品事業の売上高は7億6千1百万円（前年同期比1.9%増）、経常損失は6百万円（前年同期は経常利益9百万円）となりました。

わが国経済の今後の見通しといたしましては、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策の効果もあって緩やかな回復が続いています。

一方で、米中貿易摩擦の動向が世界経済に与える影響、海外経済の不確実性や相次いでいる自然災害の経済に与える影響等が懸念されており、依然として不透明感が拭えない状況です。

このような状況の中で、当社グループとしましては、2年目を迎えた第五次中期経営基本計画に基づき、持続的に増収増益を達成する会社に向けて事業体質の一層の強化を進め、事業環境の変化に対応できる筋肉質な体制の構築に努めてまいります。

更に、事業活動の全般における内部統制システム、コンプライアンスについては、引き続き体制の整備拡充に注力し、グループ全体で遵守・徹底を図る所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 高 沢 聡

連結計算書類

中間連結貸借対照表

(平成30年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
(資産の部)	(36,147,332)	(負債の部)	(19,330,416)
流動資産	14,006,773	流動負債	11,581,910
現金・預金	3,672,503	支払手形	2,346,099
受取手形	3,222,262	買掛金	5,192,983
売掛金	4,447,513	短期借入金	3,066,800
商品・製品	1,819,240	未払金	451,777
原材料・貯蔵品	643,225	未払法人税等	129,045
前払費用	37,595	未払費用	73,464
未収入金	42,968	預り金	48,435
その他流動資産	134,426	賞与引当金	263,953
貸倒引当金	△ 12,963	役員賞与引当金	7,025
固定資産	22,140,559	その他流動負債	2,325
有形固定資産	19,308,546	固定負債	7,748,505
建物	1,991,628	長期借入金	1,594,800
構築物	203,893	長期預り金	529,511
機械装置	951,716	退職給付に係る負債	1,598,395
車輻運搬具	31,193	再評価に係る繰延税金負債	3,910,066
工具器具備品	303,163	その他固定負債	115,731
土地	15,801,129		
建設仮勘定	25,821	(純資産の部)	(16,816,916)
無形固定資産	329,229	株主資本	8,070,706
借地権	166,531	資本金	2,255,000
電話加入権	18,210	資本剰余金	585,223
ソフトウェア	144,488	利益剰余金	5,234,648
投資その他の資産	2,502,783	自己株式	△ 4,165
投資有価証券	1,749,640	その他の包括利益累計額	8,014,240
長期貸付金	710	その他有価証券評価差額金	124,303
長期差入保証金	66,522	土地再評価差額金	7,929,773
繰延税金資産	594,162	為替換算調整勘定	△ 61,815
その他投資	92,628	退職給付に係る調整累計額	21,979
貸倒引当金	△ 881	非支配株主持分	731,969
資産合計	36,147,332	負債及び純資産合計	36,147,332

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成30年4月1日から
平成30年9月30日まで)

科 目	金 額
	千円
売上高	11,088,785
売上原価	8,898,373
売上総利益	2,190,411
販売費及び一般管理費	1,876,232
営業利益	314,179
営業外収益	
受取利息及び配当金	17,508
持分法による投資利益	25,651
雑収益	18,331
営業外費用	
支払利息	4,918
雑損失	8,991
経常利益	361,760
特別損失	
固定資産減損損失	720,000
固定資産除却損	2,075
税金等調整前中間純損失	360,315
法人税、住民税及び事業税	136,013
法人税等調整額	△ 79
中間純損失	496,249
非支配株主に帰属する中間純利益	38,322
親会社株主に帰属する中間純損失	534,571

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

(平成30年4月1日から
平成30年9月30日まで)

項 目	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成30年4月1日残高	千円 2,255,000	千円 585,223	千円 5,924,106	千円 △ 4,164	千円 8,760,165
(中間連結会計期間中の変動額)					
剰余金の配当			△154,885		△154,885
親会社株主に帰属 する中間純利益			△534,571		△534,571
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目 の中間連結会計期間 中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	△689,457	△ 0	△689,458
平成30年9月30日残高	2,255,000	585,223	5,234,648	△ 4,165	8,070,706

項 目	その他の包括利益累計額					非 支 配 株主持分	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
平成30年4月1日残高	千円 145,068	千円 7,929,773	千円 92,722	千円 21,465	千円 8,189,029	千円 730,805	千円 17,680,000
(中間連結会計期間中の変動額)							
剰余金の配当							△154,885
親会社株主に帰属 する中間純利益							△534,571
自己株式の取得							△ 0
株主資本以外の項目 の中間連結会計期間 中の変動額(純額)	△ 20,765	—	△154,538	514	△174,789	1,163	△173,625
中間連結会計期間中の変動額合計	△ 20,765	—	△154,538	514	△174,789	1,163	△863,084
平成30年9月30日残高	124,303	7,929,773	△ 61,815	21,979	8,014,240	731,969	16,816,916

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

計算書類

中間貸借対照表

(平成30年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
(資産の部)	(32,045,153)	(負債の部)	(17,915,145)
流動資産	10,433,597	流動負債	10,315,960
現金・預金	1,460,398	支払手形	1,799,534
受取手形	2,508,934	買掛金	4,731,929
売掛金	4,256,215	短期借入金	2,986,800
商品・製品	1,542,821	未払金	419,161
原材料・貯蔵品	560,381	未払法人税等	62,446
前払費用	30,213	未払費用	59,213
未収入金	67,188	預り金	34,833
その他流動資産	8,094	賞与引当金	215,000
貸倒引当金	△ 650	役員賞与引当金	7,025
固定資産	21,611,556	その他流動負債	15
有形固定資産	18,898,768	固定負債	7,599,185
建築物	1,866,857	長期借入金	1,594,800
機械装置	203,343	長期預り金	450,932
車輜運搬具	845,133	退職給付引当金	1,554,835
工具器具備品	24,394	再評価に係る繰延税金負債	3,910,066
土地	288,099	その他固定負債	88,551
建設仮勘定	15,646,689		
無形固定資産	320,620	(純資産の部)	(14,130,008)
借地権	166,531	株主資本	6,126,484
電話加入権	12,397	資本金	2,255,000
ソフトウェア	141,691	資本剰余金	585,223
投資その他の資産	2,392,168	資本準備金	585,223
投資有価証券	538,591	利益剰余金	3,290,426
関係会社株式	1,170,521	その他利益剰余金	3,290,426
関係会社出資金	72,035	繰越利益剰余金	3,290,426
長期貸付金	270	自己株式	△ 4,165
長期差入保証金	46,573	評価・換算差額等	8,003,523
繰延税金資産	553,756	その他有価証券評価差額金	73,750
その他投資	10,419	土地再評価差額金	7,929,773
資産合計	32,045,153	負債及び純資産合計	32,045,153

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書 (平成30年 4月1日から 平成30年 9月30日まで)

科 目	金 額	
	千円	千円
売上高		8,282,462
売上原価		6,834,220
売上総利益		1,448,242
販売費及び一般管理費		1,302,671
営業利益		145,571
営業外収益		
受取利息及び配当金	174,417	
雑収	15,757	190,174
営業外費用		
支払利息	4,635	
雑損	8,611	13,247
経常利益		322,498
特別損失		
子会社株式評価損	1,341,312	
固定資産除却損	2,075	1,343,388
税引前中間純損失		1,020,889
法人税、住民税及び事業税		69,000
中間純損失		1,089,889

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

(平成30年4月1日から
平成30年9月30日まで)

項 目	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
	千円	千円	千円	千円	千円
平成30年4月1日残高	2,255,000	585,223	4,535,201	△ 4,164	7,371,260
(中間会計期間中の変動額)					
剰余金の配当			△ 154,885		△ 154,885
中間純利益			△1,089,889		△1,089,889
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)					
中間会計期間中の変動額合計	—	—	△1,244,775	△ 0	△1,244,775
平成30年9月30日残高	2,255,000	585,223	3,290,426	△ 4,165	6,126,484

項 目	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	評価・換算 差額等合計	
	千円	千円	千円	千円
平成30年4月1日残高	82,160	7,929,773	8,011,933	15,383,193
(中間会計期間中の変動額)				
剰余金の配当				△ 154,885
中間純利益				△1,089,889
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	△ 8,409	—	△ 8,409	△ 8,409
中間会計期間中の変動額合計	△ 8,409	—	△ 8,409	△1,253,185
平成30年9月30日残高	73,750	7,929,773	8,003,523	14,130,008

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成30年9月30日現在)

- 設立 昭和8年4月17日
- 資本金 2,255百万円
- 主要な事業内容 塗料の製造販売、化成品の生産受託
塗装工事請負及び塗料関連設備機器の販売
- 事業所
本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 06-6426-3355
東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号 03-3522-2111
営業所 北海道・東北・静岡・名古屋・北陸・中国・四国・九州
研究所 尼崎・東京・千葉
工場 尼崎・千葉
- 従業員数 427名 (連結)
305名 (単体)

役員 (平成30年9月30日現在)

代表取締役 社長	高	沢	聡
代表取締役 常務取締役	光	原 俊	夫
常務取締役	黒	田 将	伸
取締役	藤	基 法	秀
取締役	上	鶴 茂	喜
取締役(社外)	紙	谷 忠	幸
監査役(常勤)	高	田 文	生
監査役	安	川 一	郎
監査役(社外)	岩	崎	明
監査役(社外)	樫	尾 昭	彦

事業内容と主要な製品

◇ インダストリアル分野製品

インダストリアル分野では、工業用の塗装分野において環境対応型塗料として優れた、水系塗料・ハイソリッド塗料・粉体塗料・電着塗料を主力に、建材・産業機械・鋼製家具・電気製品等々の多様な工業塗装のニーズに応え、最適な塗料を開発・販売しております。

主 な 用 途	主 要 な 製 品
アルミサッシ、鋼製家具、電気製品、建材などの電着塗料 電設機材、配電盤、道路資材、水道用鑄鉄管などの粉体塗料 窯業建材、産業機械、建設機械、鉄道車両、建材などの水系塗料、ハイソリッド塗料	エスピアED-AL、シントーサクセード イノボックス、シントーパウダー Sセラム、オーデックス、エスバ、タフポリン、スプラエース

◇ インフラ分野製品

インフラ分野では、建築塗装分野や、プラント・橋梁といった防食塗装分野において環境に優しい水系塗料をはじめ機能性塗料、省工程塗料など特長ある塗料とともに、道路の交通安全及び遮熱機能を有した道路用塗料を販売しております。

主 な 用 途	主 要 な 製 品
室内環境配慮型塗料 外壁改修用塗料（高耐久高耐候）	ページエコシリーズ、ページGエコ、シルキークリーン リフレエース、スーパーリフレエース、ライトリフレ、水性ハイテントップ、水性ハイテッセラ、シントーフロンティアシリーズ、ハイラバーウォール、フロンティアHOMEシステム
水系上塗塗料 水系さび止め塗料 建築鉄部用塗料 屋根用塗料 遮熱塗料 床用塗料、蓄光塗料	水性グランツシリーズ、水性スペースエース 水性デラスト、水性さびコート シントーハヤブサシリーズ シントールーフィングシリーズ サーモバリアシリーズ、SPリフレクターW ユカトップシリーズ、ユカトップローラーエポ蚘、ロードカラー蚘
プラント、橋梁分野の超耐候・省工程塗料	シントーフロンシリーズ、超速乾リンサンデラストHB、スーパーさびコートⅡシリーズ
貯水槽、浄水場の飲料水用無溶剤塗料 区画線、すべり止め、カラー舗装等の道路用塗料	チョスイコート、水グリーン143 シントーライナー、SPロード、シントーカラーグリップ、水性ロードカラーⅡ、SPダンフリー

◇ 軌道材料分野製品

鉄道軌道の維持・補修用の高分子材料を取扱っております。

主 な 用 途	主 要 な 製 品
道床安定剤 スラブ補修材	シントーオービット Rシリーズ シントーオービット Sシリーズ SP-104・107・107T
軌道補修材	SPホールド、スピードパック シントーオービットSDスプレー

株 主 メ モ

事 業 年 度
定 時 株 主 総 会
基 準 日

4月1日から翌年の3月31日まで

毎年6月開催

定時株主総会の議決権 3月31日

期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して
定めた日

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人
事務取扱場所
(郵便物送付先)

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

大阪市中央区北浜四丁目5番33号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

 0120-782-031

(インターネット
ホームページURL)

[https://www.smtb.jp/personal/agency/
index.html](https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html)

公告の方法

電子公告 当社のホームページに掲載します。

<https://www.shintopaint.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由により電子
公告をすることができない場合は、日本経済新聞
に掲載します。

上場金融商品取引所

東京証券取引所

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会
は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されて
いない株主様は、上記の電話照会先にご連絡下さい。

【特別口座について】

株主電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していな
かった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口
座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及
び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。